

# 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トーアミ  
 コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川芳徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 吉川 保  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

TEL 072-876-1121

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	16,090		573		620		281	
20年3月期第3四半期	14,368	7.4	840	36.7	920	35.6	516	40.7

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	44.71			
20年3月期第3四半期	82.14			

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第3四半期	24,572		14,150		57.6		2,250.79	
20年3月期	21,429		14,138		66.0		2,248.85	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 14,150百万円 20年3月期 14,138百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円	円	円	円	円
21年3月期		15.00		15.00	30.00
21年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	21,600	11.4	700	35.9	750	38.5	360	47.7	57.26	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 社(社名) ) 除外 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	6,400,000株	20年3月期	6,400,000株
期末自己株式数	21年3月期第3四半期	112,902株	20年3月期	112,818株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	6,287,149株	20年3月期第3四半期	6,284,234株

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっては、2ページ[定性的情報・財務諸表等]3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融市場の混乱による株価の急落、為替の急激な変動、原材料価格の高騰等による個人消費の低迷や設備投資の減速感が一段と鮮明となり、雇用情勢の悪化や企業倒産の増加も顕著になったことから、景気の先行きは極めて不透明になってまいりました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、公共工事の低迷が今なお続いており、また建設業界、不動産業界の大型経営破綻にも象徴されるように、当業界を取り巻く環境は極めて厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は160億90百万円（前年同期比12.0%増）となりましたが、営業利益5億73百万円（同31.7%減）、経常利益6億20百万円（同32.6%減）、四半期純利益は2億81百万円（同45.6%減）と増収減益となりました。

※前年同四半期増減率は参考情報として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、245億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億43百万円増加しました。主な要因としましては、たな卸資産が21億85百万円及び無形固定資産が1億92百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債の部は、104億21百万円となり前連結会計年度末に比べ31億31百万円増加しました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が15億25百万円、短期借入金が18億60百万円それぞれ増加したことによるものです。

なお、純資産の部は141億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円の微増となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益を5億8百万円、減価償却費3億69百万円を計上しましたが、売上債権及びたな卸資産の増加による支出31億69百万円が仕入債務増加15億25百万円を大幅に上回り、結果として13億74百万円の支出となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有形固定資産の取得2億93百万円、無形固定資産の取得1億3百万円を主な要因として3億97百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、新たな借入れ等により16億86百万円の獲得となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、当第3四半期以上の景気の悪化が懸念され、当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましても、一層の需要低迷が続くものと思われまます。このような状況を踏まえ、平成20年10月31日公表の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 4. その他

#### （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5合ただし書きにより改正後の四半期財務諸表規則を適用しております。

・重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ47,069千円減少しております。

(追加情報)

機械装置につきましては、従来、耐用年数を2～13年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より2～10年と変更しております。

この変更は、法人税法の改正を契機として機械装置の経済的使用可能期間等を見直した結果、耐用年数を変更したものであります。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ32,837千円減少しております。

5 . 四半期連結財務諸表  
 ( 1 ) 四半期連結貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	当第 3 四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	685,769	771,203
受取手形及び売掛金	8,677,922	7,694,105
商品及び製品	922,336	674,752
仕掛品	501,297	371,760
原材料及び貯蔵品	4,435,991	2,627,603
その他	165,710	160,911
貸倒引当金	53,315	12,349
流動資産合計	15,335,713	12,287,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 ( 純額 )	1,477,784	1,311,214
機械装置及び運搬具 ( 純額 )	1,354,275	1,408,653
土地	5,413,825	5,413,825
建設仮勘定	7,663	131,591
その他 ( 純額 )	34,996	43,925
有形固定資産合計	8,288,545	8,309,209
無形固定資産		
のれん	90,250	-
その他	155,750	53,563
無形固定資産合計	246,000	53,563
投資その他の資産		
投資有価証券	378,268	511,340
前払年金費用	160,551	123,839
その他	275,294	159,614
貸倒引当金	111,490	15,853
投資その他の資産合計	702,623	778,941
固定資産合計	9,237,168	9,141,714
資産合計	24,572,882	21,429,702

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,769,810	3,244,056
短期借入金	4,170,000	2,310,000
未払法人税等	11,313	276,354
賞与引当金	55,873	163,181
役員賞与引当金	18,750	25,000
その他	825,523	591,263
流動負債合計	9,851,271	6,609,855
固定負債		
退職給付引当金	36,833	38,918
役員退職慰労引当金	260,390	384,320
その他	273,444	257,700
固定負債合計	570,667	680,938
負債合計	10,421,939	7,290,794
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	11,675,700	11,583,205
自己株式	65,266	65,212
株主資本合計	14,108,544	14,016,102
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,398	122,805
評価・換算差額等合計	42,398	122,805
純資産合計	14,150,942	14,138,908
負債純資産合計	24,572,882	21,429,702

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	16,090,684
売上原価	13,496,218
売上総利益	2,594,466
販売費及び一般管理費	2,020,906
営業利益	573,559
営業外収益	
受取利息	1,190
受取配当金	7,449
受取賃貸料	6,165
為替差益	51,865
その他	13,078
営業外収益合計	79,748
営業外費用	
支払利息	29,419
その他	3,749
営業外費用合計	33,168
経常利益	620,139
特別利益	
固定資産売却益	1,588
特別利益合計	1,588
特別損失	
固定資産除却損	14,030
ゴルフ会員権評価損	9,060
貸倒引当金繰入額	89,738
特別損失合計	112,829
税金等調整前四半期純利益	508,898
法人税、住民税及び事業税	154,836
法人税等調整額	72,951
法人税等合計	227,788
四半期純利益	281,110

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	508,898
減価償却費	369,972
のれん償却額	4,750
貸倒引当金の増減額(は減少)	136,602
賞与引当金の増減額(は減少)	107,307
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,250
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,084
前払年金費用の増減額(は増加)	36,711
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	123,930
受取利息及び受取配当金	8,639
その他の収入	398
支払利息	29,419
固定資産売却損益(は益)	1,588
固定資産除却損	14,030
ゴルフ会員権評価損	9,060
売上債権の増減額(は増加)	983,817
たな卸資産の増減額(は増加)	2,185,508
仕入債務の増減額(は減少)	1,525,753
その他	77,861
小計	935,602
利息及び配当金の受取額	8,745
利息の支払額	30,045
法人税等の支払額	417,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,374,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	293,919
有形固定資産の売却による収入	2,333
有形固定資産の除却による支出	156
無形固定資産の取得による支出	103,402
投資有価証券の取得による支出	2,897
その他	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	397,543
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,460,000
短期借入金の返済による支出	600,000
自己株式の取得による支出	54
配当金の支払額	173,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,686,780
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	85,433
現金及び現金同等物の期首残高	771,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	685,769

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	14,368,944
II 売上原価	11,539,042
売上総利益	2,829,901
III 販売費及び一般管理費	1,989,644
営業利益	840,256
IV 営業外収益	102,482
1. 受取利息	638
2. 受取配当金	8,882
3. 負ののれん償却額	32,673
4. 為替差益	42,805
5. その他	17,481
V 営業外費用	22,501
1. 支払利息	19,022
2. 売上割引	1,126
3. その他	2,352
経常利益	920,238
VI 特別損失	36,633
1. 固定資産除却損	15,883
2. 過年度役員退職慰労引当金繰入額	4,730
3. ゴルフ会員権評価損	4,258
4. 施設回復費用	11,761
税金等調整前四半期純利益	883,604
法人税、住民税及び事業税	262,935
法人税等調整額	104,253
四半期純利益	516,416

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	883,604
減価償却費	315,416
負ののれん償却額	△32,673
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,383
賞与引当金の増減額(△は減少)	△112,954
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,791
前払年金費用の増減額(△は減少)	△38,172
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△58,960
受取利息及び受取配当金	△9,521
その他の収入	△223
支払利息	19,022
固定資産除却損	15,883
ゴルフ会員権評価損	4,258
売上債権の増減額(△は増加)	△125,245
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,154,374
その他流動資産の増減額(△は増加)	△21,902
その他投資等の増減額(△は増加)	△2,889
仕入債務の増減額(△は減少)	832,337
その他流動負債の増減額(△は減少)	△57,512
その他固定負債の増減額(△は減少)	3,000
小計	461,769
利息及び配当金の受取額	9,041
利息の支払額	△19,671
法人税等の支払額	△577,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	△126,434
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△698,659
有形固定資産の売却による収入	59
有形固定資産の除却による支出	△78
無形固定資産の取得による支出	△35,843
投資有価証券の取得による支出	△2,133
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	650
その他の収入	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△735,995

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,280,000
短期借入金の返済による支出	△200,000
配当金の支払額	△172,699
自己株式の取得による支出	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	907,241
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	44,811
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	707,352
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	752,164

## 6. その他の情報

### (1) 生産実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第3四半期連結累計期間の生産実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	10,676,237	—
特殊溶接金網 (千円)	1,259,095	—
その他 (千円)	623,716	—
合計 (千円)	12,559,049	—

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 商品仕入実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第3四半期連結累計期間の商品仕入実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	938,821	—
特殊溶接金網 (千円)	14,230	—
その他 (千円)	467,296	—
合計 (千円)	1,420,347	—

- (注) 1. 金額は仕入価額によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

### (3) 受注状況

当社グループは見込生産を行っているため、該当事項はありません。

### (4) 販売実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第3四半期連結累計期間の販売実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	13,648,692	—
特殊溶接金網 (千円)	1,458,947	—
その他 (千円)	983,043	—
合計 (千円)	16,090,684	—

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。